

非正規雇用労働者の能力開発抜本強化に関する検討会開催要綱

1. 趣旨

厚生労働省では、本年3月に策定した「望ましい働き方ビジョン」で示された基本姿勢や施策の具体的方向性に基づき、非正規雇用の労働者の能力開発についての対策を抜本的に強化し、計画的に取組を推進することとしている。

また、本年6月の厚生労働省版「提言型政策仕分け」でも、企業内の人材育成への支援について、非正規雇用の労働者に対する訓練への一層の重点化が提言されている。

このような問題認識の下、非正規雇用の労働者の望ましい人材育成施策を検討するため、本検討会を開催する。

2. 検討事項

- (1) 非正規雇用の労働者に対する人材育成について、企業の取組やそれに対する国の支援策等の状況、効果等の検証
- (2) 「望ましい働き方ビジョン」や「提言型政策仕分け」で示された施策の方向性に基づく能力開発の抜本的な強化策

3. 検討会の運営

- (1) 検討会は、厚生労働省職業安定局長が学識経験者の参集を求め、開催する。
- (2) 検討会の座長は、参集者の互選により選出する。
- (3) 検討会の庶務は、職業安定局派遣・有期労働対策部企画課、職業能力開発局総務課及び政策統括官付労働政策担当参事官室において行う。

4. 参集者

別紙のとおり。

5. 開催期間

平成24年9月～